

ボーリング柱状図

調査名 _____

ボーリングNO.											
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 _____

シートNO. _____

ボーリング名	B-4(NO.7,R13)		調査位置			北緯	36° 18' 57.0000"				
発注機関	栃木県佐野土木事務所				調査期間	2009-08-11 ~ 2009-08-12		東経	139° 37' 05.0000"		
調査業者名				主任技師			現場代理人			ボーリング責任者	
孔口標高	28.91 m	角度			地盤勾配			使用機種	コア 錐定者		ハンマー 落下用具
総掘進長	7.05 m							試験機	エンジン		ポンプ

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m)	標準貫入試験					原位置試験 試験名および結果	試料採取 深度 試料番号	室内試験 採取方法	掘進 月日
											深度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	0	10				
		28.31	0.60	0.60	表土 (SF)	暗褐色		砂混じり粘土主体 2-15mmの礫を少量混じる 上部は植物根、有機物を混入する											
1		27.41	0.90	1.50	硬い 締り粘土 (CH-G)	暗褐色	硬い	全体にやや固結している 2-15mmの風化礫、垂円礫を所々に混入する 全体に砂分を少量混じる 粘性は弱い		1.15			16						
2				1.45	固結粘土 (CC)	淡褐色	固結した	全体に固結度の高いシルト質の粘土である 細砂を全体に少量混じる 3.55m付近から風化頁岩礫を混じる		2.15			30						
3				2.45						3.15			32						
4		25.31	2.10	3.60	暗褐色 強風化頁岩 (Sh)	暗褐色		全体に強風化した頁岩 コアは粘土質礫状が多く一部短棒状で採取される		3.45			30						
5		24.76	0.55	4.15	暗褐色 風化頁岩 (Sh)	黒灰		暗褐色主体で所々黒灰となる 3.80-4.00m間は棒状コア やや硬質な頁岩である コアは5-20cmの棒状で多く採取される 色調は黒灰が主調で亀裂面は褐変している		4.10			50						
6				4.76						5.00			50						08/11
7				5.04						5.04			50						08/11
		23.01	1.75	5.90	暗褐色 強風化頁岩 (Sh)	黒灰		全体に強風化した頁岩 コアは粘土質礫状が多く一部短棒状で採取される 暗褐色主体で所々黒灰となる		8.15			50						
				5.43						7.00			50						
		21.86	1.15	7.05						7.05			50						08/12